

GEORGE AKERLOF

Winner 2001 Nobel Prize for Economics

LONDON
SPEAKER
BUREAU



Topics

- Behavioural
- Economics
- Finance
- Financial Markets

ジョージAkerlofは行動経済学の発展における彼の役割のために2001年にノーベル経済科学賞を受賞しました。

Akerlofは現在ジョージタウン大学のMcCourt School of Public Policyの教授です。ジョージタウン大学に入社する前は、1966年から2010年までカリフォルニア大学バークレー校で学びました。2010年から14年までIMFで客員研究員を務めました。

Akerlofの研究は経済学に基づいていますが、心理学、人類学および社会学を含む他の分野からしばしば引き出します。2001年に彼はマイケルスペンスとジョセフスティグリッツと一緒にノーベル経済学賞を受賞しました。ノーベル委員会は、1970年に発行されたAkerlofの論文「The Lemons for the Lemons」を引用しました。これは、市場の混乱を引き起こす際の非対称情報の役割を初めて説明したものです。中古車市場の悪循環はこの現象を示しています。中古車の潜在的な販売者は、その優れた情報をもとに、市場から良い車を差し控える。買い手は支払う意思のある価格を下げることによって反応します。そして今度は売り手は売りに出される車の質をさらに低下させる。

彼は大統領経済顧問評議会の上級経済学者であり、アメリカ経済協会の元会長でもあります。彼は平和と安全のためのエコノミストの評議員であり、そしてカナダの先端研究研究所の社会的相互作用、アイデンティティと幸福プログラムの共同ディレクターです。1978年から2010年までロンドンのスクールオブエコノミクスでカッセル経済学教授。